

平塚市幹線道路等舗装維持管理計画



幹線道路等舗装維持管理計画

目 次

1. 計画の背景と目的	1 頁
2. 現状と課題	1 頁
3. 維持管理の基本的な考え方	4 頁
4. 修繕の優先度（優先順位）の考え方	9 頁
5. 舗装の診断結果、対策内容、実施時期	10 頁
【別紙 1】	13 項

1. 計画の背景と目的

本市では、令和6年（2024年）4月現在、802.4kmの道路を管理しており、市民活動や暮らしを支える重要な都市基盤として高度経済成長期などに整備しました。そのうち幹線道路や緊急輸送道路、バス路線など約100kmの舗装については「平塚市幹線道路等舗装維持管理計画」（令和2年3月）により計画的な修繕工事に取り組んでいます。また、一般市道約700kmについては日常パトロールやAIを活用した調査などにより、損傷状況を把握したうえで修繕工事を進めています。

「平塚市国土強靱化地域計画」（令和4年（2022年）2月）では、大規模自然災害に備え事前に防災や減災に係る取組として舗装の維持管理を位置づけています。また、「平塚市公共施設等総合管理計画」（令和3年（2021年）5月改定）や「平塚市道路中期ビジョン」（平成29年（2017年）11月）に基づき、幹線道路等の舗装の損傷状況により修繕工事の範囲や時期を位置づけ取り組んでいます。

計画策定から概ね5年が経過したことから「神奈川県市町村版点検要領【舗装編】」などによる令和5年度（2023年度）の舗装点検の結果を反映し「舗装維持管理計画基本方針（令和2年（2020年）6月）（神奈川県都市整備技術センター）」に基づき本計画を改定しました。

本計画の改定により、市民生活の安心、安全の向上に寄与すると考えます。

2. 現状と課題

（1）道路の現状

本市が管理する道路の延長について表-1に示します。

表-1 道路の延長

道路区分	供用（管理） 延長 （km）	舗装延長（km）		舗装率（%）
		As 舗装	Co 舗装	
幹線道路	96.6	96.3	0.3	100
一般道路	705.8	679.5	9.3	97.6
計	802.4	775.8	9.6	97.9

（令和6年4月1日現在）

なお計画対象道路は、幹線道路と一般道路のうち緊急輸送道路、市指定緊急輸送道路補完道路、指定避難道路、バス路線とし、延長は114.1kmとしました。道路網の骨格を形成する交通量の多い道路や、災害発生時の避難、救助、物資の供給等の応急活動のために必要な道路は重要性が高いためです。

(2) 舗装の損傷状態

本市では、令和5年度(2023年度)に計画対象道路を点検(※路面性状調査)しました。点検では舗装のひび割れ、わだち掘れ、平坦性(縦断方向の凹凸)を調査し、これら3項目から※MCI(Maintenance Control Index: 舗装維持管理指数)を算出し舗装の損傷状況を評価しました。

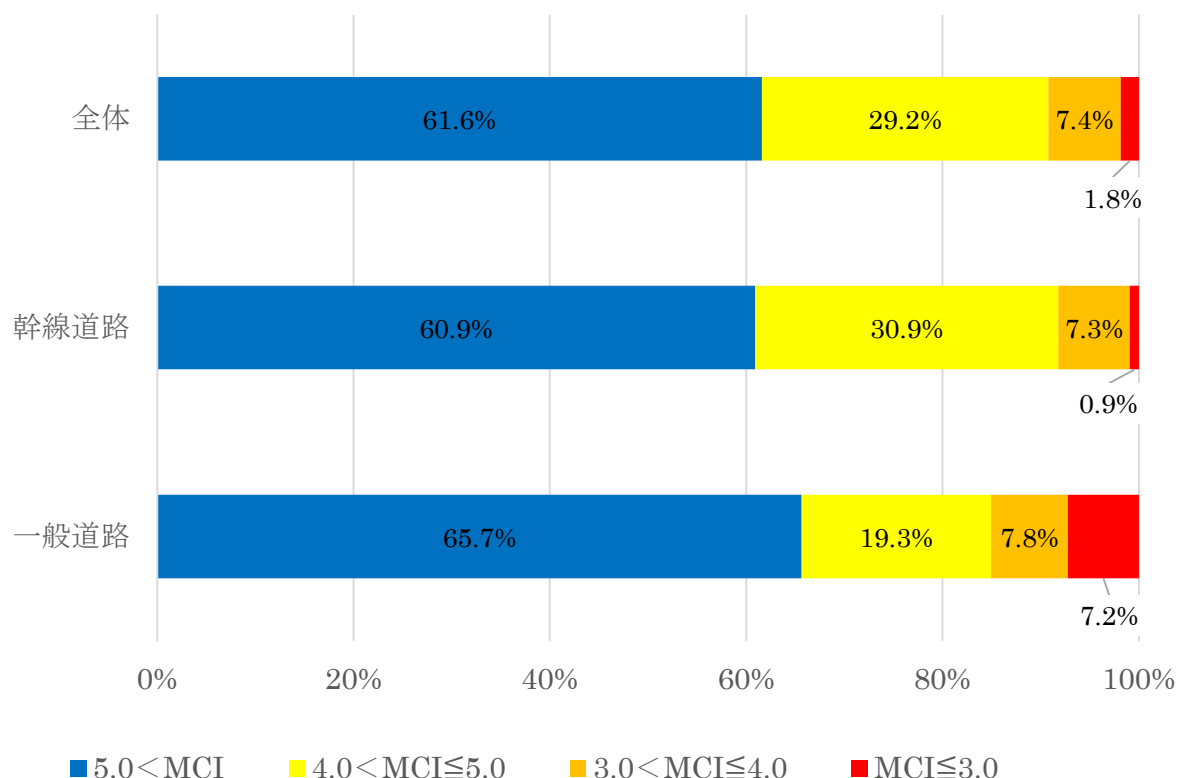
調査等の結果は健全な状態(MCI5.1以上)の区間が約70km(61.5%)、早急な補修が必要な状態(MCI3.0以下)の区間が約2km(1.9%)でした(表-2)。

表-2 舗装の損傷状況 (単位: km)

道路区分	5.0<MCI (健全な状態)	4.0<MCI≤5.0	3.0<MCI≤4.0	MCI≤3.0 (早急な修繕が必要)	合 計
全体	70.3(61.6%)	33.3(29.2%)	8.4(7.4%)	2.1(1.8%)	114.1(100%)
幹線道路	59.4(60.9%)	30.1(30.9%)	7.1(7.3%)	0.9(0.9%)	※197.5(100%)
一般道路	10.9(65.7%)	3.2(19.3%)	1.3(7.8%)	1.2(7.2%)	16.6(100%)

※1 幹線道路の合計延長は、交差点部分も延長に含むため表-1の供用延長とは合致しません。

図-1 舗装の損傷状況 (MCIによる延長割合)



※**路面性状調査** 舗装のひび割れ、わだち掘れ、平坦性（縦断方向の凹凸）を調査し、そのデータを基に舗装の状態を把握する調査です。

※**M C I（舗装維持管理指数）** 路面性状調査から舗装の供用性をひび割れ率、わだち掘れ量、平坦性から路面性状値を算出し定量的に評価したものです。

M C Iによる評価

M C I	損傷状況
$MCI \leq 3.0$	早急に修繕が必要
$3.0 < MCI \leq 4.0$	修繕が必要
$4.0 < MCI \leq 5.0$	修繕の必要は無いが要経過観察
$5.0 < MCI$	望ましい管理水準

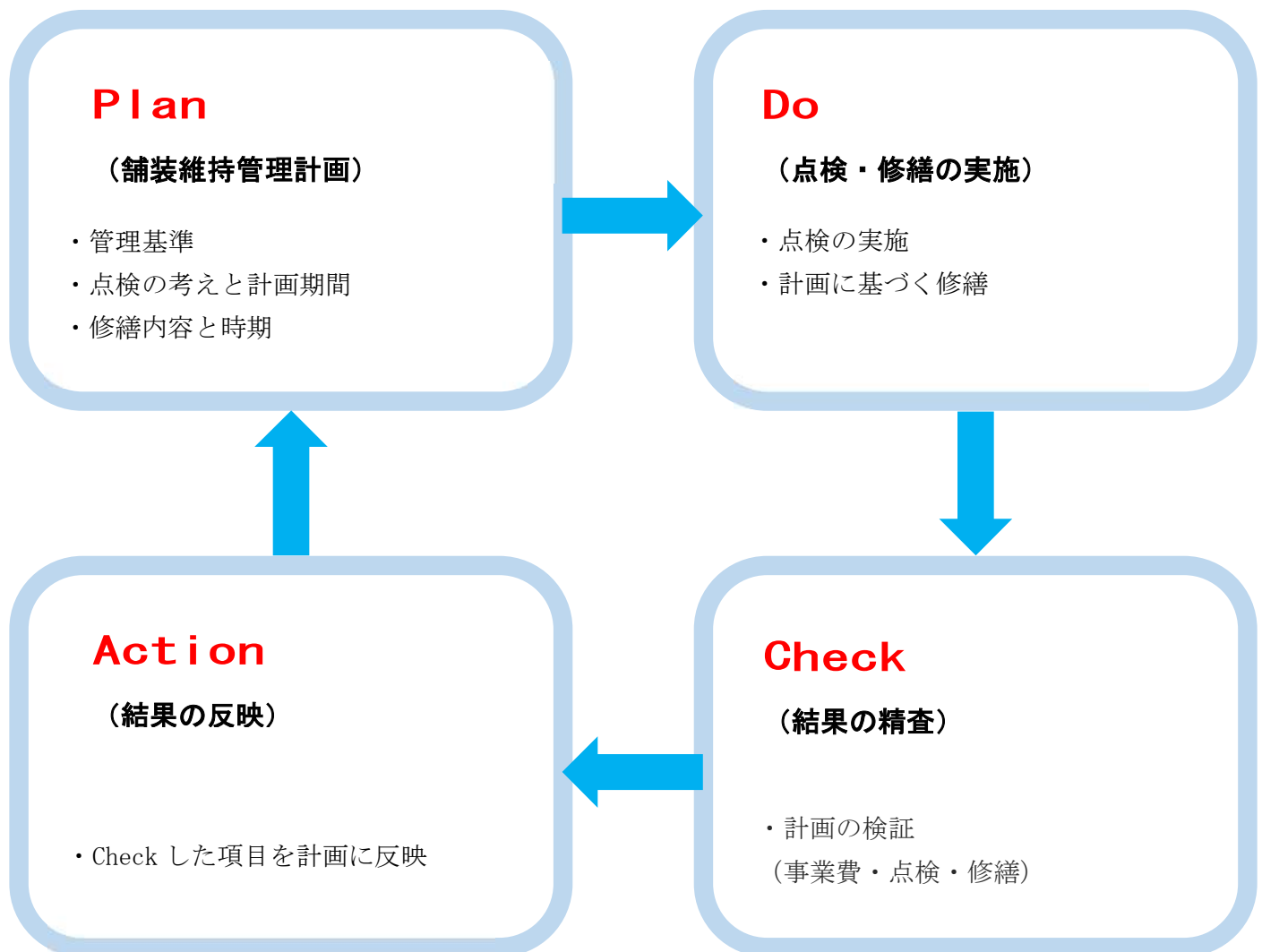
出典：第 34 回建設省技術研究会報告（昭和 5 5 年度）

3. 維持管理の基本的な考え方

(1) 維持管理の基本方針

道路の舗装管理は緊急輸送道路やバス路線など分類毎に管理基準を定めており、PDCAサイクルの構築により計画的な維持管理に取り組むとともに、ライフサイクルコストの低減をめざしています（図-2）。

図-2 PDCAサイクル概念図



(2) 道路の分類の考え

本市では、計画対象道路を「神奈川県市町村版点検要領【舗装編】」による道路の位置づけにより道路の分類をC1, C2, C3 とします（表-3）。

表-3 ※道路の分類

分類		道路の位置づけ	計画対象道路	
			路線数	延長(km)
分類C	C1	幹線道路のうち、緊急輸送道路、バス路線のいずれか	47	84.7
	C2	分類C 1 以外の幹線道路	14	12.8
	C3	一般道路のうち、緊急輸送道路、指定避難道路、バス路線のいずれか	46	16.6
分類D		分類C 3 以外の一般道路	—	—
合 計			107	114.1

※道路の分類 道路の役割や性格、修繕の効率性、ストック量、管理体制等からA～Dに分類し、それぞれに応じたメンテナンスサイクルを構築します。イメージは下表のとおりです。

道路の分類のイメージ

大分類	小分類	分類	主な道路 (イメージ)
	高規格幹線道路 等 (高速走行など求められるサービス水準が高い道路)	A	高速道路
	損傷の進行が早い道路 等 (例：大型車交通量が多い)	B	政令市・一般市道
	損傷の進行が緩やかな道路 等 (例：大型車交通量が少ない)	C	補助国道・県道
	一般道路（生活道路） 等 (損傷の進行が遅い。占用工事等の有無で長寿命に影響)	D	直轄国道 市町村道

出典：舗装点検要領（平成28年10月 国土交通省 道路局）

出典：神奈川県市町村版点検要領（令和2年6月 公益財団法人神奈川県都市整備技術センター）

（３） 点検の方法や頻度

道路舗装の点検は、分類Cを計画対象道路とし「神奈川県市町村版点検要領【舗装編】」に基づき概ね5年に1回の頻度で路面性状調査を行います。舗装損傷が急激に進むなど舗装直下の路盤の損傷が疑われる場合などは、必要に応じて※FWD調査（Falling Weight Deflectometer：舗装構造評価）等の詳細調査により、路盤を含めた舗装構成を検討したうえで修繕に取り組みます。

また路面性状調査と同程度の概ね5年に1回、計画対象道路の舗装直下の空洞状況等を調査する※路面下空洞調査を実施します。過去に陥没や空洞が発生した箇所と同様条件の路線や地下埋設物が存在する路線から抽出します。

なお道路の分類に関わらず、A I などデジタル技術の活用、日常的なパトロールによる巡視や市民からの情報による修繕等に取り組みます。

※**FWD調査** 舗装とその直下の路盤（舗装の基礎）構造を調査し、舗装表面に生じるたわみ量を測定し、舗装の支持力の構造を検討します。

※**路面下空洞調査** 舗装面直下の空洞の有無などを調査します。空洞要因のひとつは、道路の地下構造物や、ライフライン（上下水道、ガス等の埋設物）の老朽化等です。なお、空洞の大きさ、深さなどの道路陥没の可能性が高い箇所を優先して補修していきます。

（４） 管理基準及び舗装の健全性

道路舗装の健全性は「神奈川県市町村版点検要領【舗装編】」に基づき健全性Ⅰ（健全）からⅢ（修繕段階）で区分します（表-4）。また、措置方法はパッチングや切削オーバーレイなどです（表-5）。

道路の分類C（表-3）のうち、分類C1はMCIが4.0以下または道路の分類C2及びC3はMCIが3.0以下を管理基準とします（表-4）。また、道路の分類Dはひび割れによる損傷（健全性Ⅲ）が進んでいる箇所のうち、小中学校の通学路や保育園等の散歩コースなどを優先して修繕を実施し、ポットホールやひび割れ等の局所的な補修を併用します。

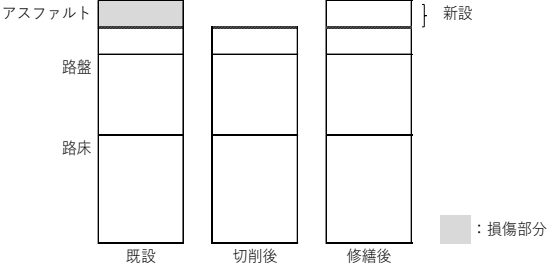
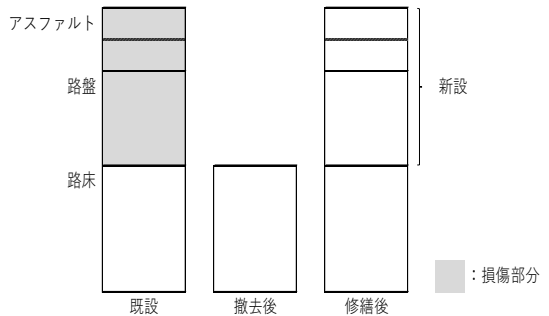
本計画では、管理基準に照らし健全性Ⅲ（修繕段階）を修繕対象としました。

表-4 舗装の健全性と損傷状態や措置の考え

健全性		道路の分類による MCI			損傷状態や措置の考え
		分類 C1	分類 C2	分類 C3	
I	健全	5.1 以上			・<u>損傷レベル小</u>：管理基準に照らし、劣化の程度が小さく、舗装表面が健全な状態 ・措置（修繕）の対象外
II	表層機能保持段階	5.0 以下 4.1 以上	5.0 以下 3.1 以上		・<u>損傷レベル中</u>：管理基準に照らし、劣化の程度が中程度 ・損傷に応じた措置（補修）を行う
III	修繕段階	4.0 以下	3.0 以下		・<u>損傷レベル大</u>：管理基準に照らし、劣化の程度が超過又は早期の超過が予見できる状態 ・本計画の対象とし早期に措置を行う

出典：舗装維持管理計画基本方針 （公財）神奈川県都市整備技術センター令和2年6月

表-5 措置の事例

健全性	措置方法	概要
Ⅱ	パッチング  出典：舗装点検必携 平成 29 年度版 (公益社団法人 日本道路協会)	・アスファルト舗装表面に発生した直径 0.1～1m 程度の穴（ポットホール）にアスファルトを被せ、応急的に穴をふさぐものです。
	シール材注入  出典：舗装点検必携 平成 29 年度版 (公益社団法人 日本道路協会)	・舗装のひび割れにシール材を充填して補修するものです。 ・シール材をひび割れに注入することで、ひび割れから舗装内部への雨水等の浸透を防ぎ、舗装構造の性能低下を予防します。
Ⅲ	切削オーバーレイ 	・アスファルト層の上部を切削機で除去し、新しいアスファルト層で置き換えるものです。 ・交通荷重を分散し、交通の安全性、快適性など、路面の機能を回復します。
	打換え 	・アスファルト層と路盤等を除去し、新しいアスファルト層、路盤層で置き換えるものです。 ・舗装の支持力が低下するような、構造的な損傷を修繕します。

4. 修繕の優先度（優先順位）の考え方

点検などで健全性Ⅲ（修繕段階）となった道路は修繕に取り組んでいきます。ただし修繕の規模が大きいため優先度で順位づけます。優先度は「舗装維持管理計画基本方針（神奈川県都市整備技術センター令和2年6月）」により評価し、計画的に修繕します（表-6）。

表-6 優先度を定めるための重要度評価項目

視点	重要度評価項目		配点
利用 者	緊 急 輸 送 路指定	緊急輸送路、補完道路、広域避難経路	20
		緊急輸送路等に指定されていない	0
	路線種別	1 級道路	10
		2 級道路	5
		その他道路	0
	交通量 （ 総 交 通 量）	4, 000 台/日以上	15
		1, 500 台/日以上～4, 000 台/日未満	10
		500 台/日以上～1, 500 台/日以上未満	5
		500 台/日未満	0
	バス路線	バス路線	15
		その他	0
	利用環境	通学路指定（学童配慮）	10
		市街地（DID 地区）	5
		その他地域	0
管 理 者	施設規模	4 車線道路以上	10
		右折・左折等がある 3 車線道路	5
		2 車線道路以下	0
	大型車 交通量	250 台/日・方向以上（N5～N7）	20
		100 台/日・方向以上～250 台/日・方向未満（N4、小型道 路 S4）	10
		100 台/日・方向未満（N1～N3、小型道路 S1～S3）	0
合 計			100 点満点

出典：舗装維持管理計画基本方針（公財）神奈川県都市整備技術センター令和2年6月

5. 舗装の診断結果、対策内容、実施時期

(1) 診断結果

令和5年度（2023年度）に点検した計画対象道路（幹線道路等 114.1km）の診断結果です（表-7 及び図-3）。

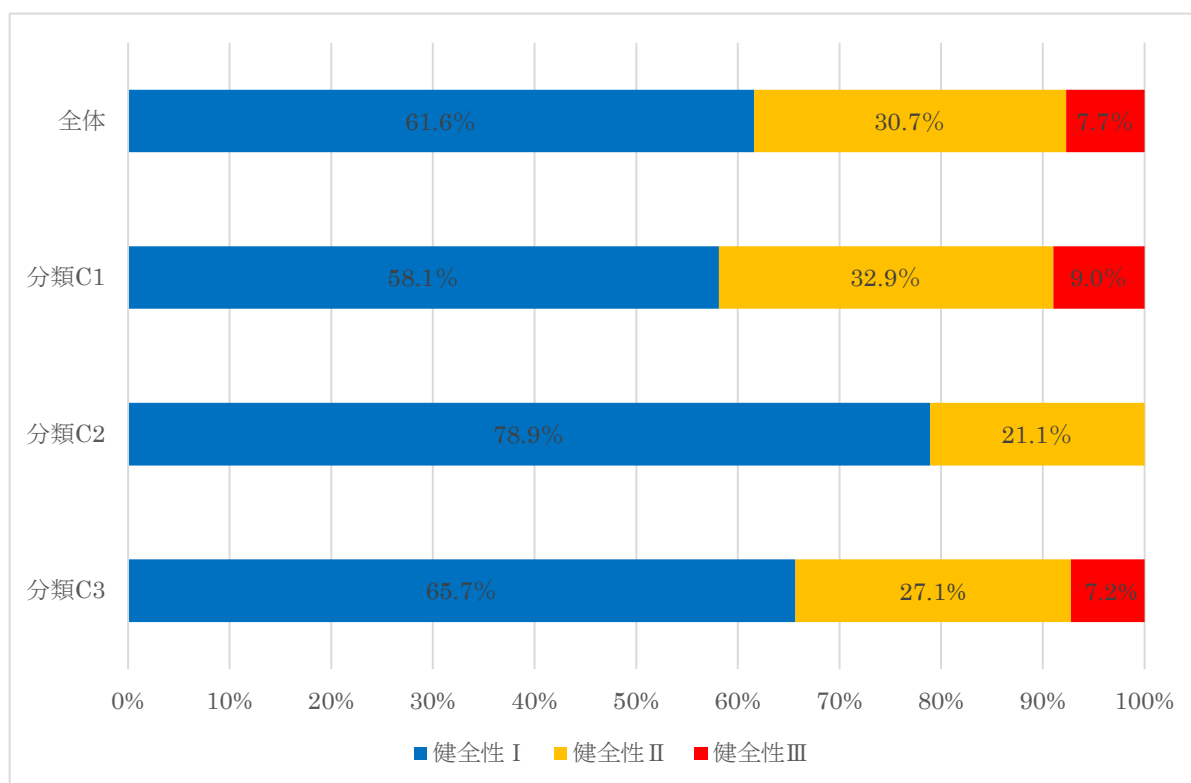
表-7 健全性の診断結果

（単位：km）

道路の分類	健全性Ⅰ	健全性Ⅱ	健全性Ⅲ	計
分類C全体	70.3(61.6%)	※ ² 35.0(30.7%)	8.8(7.7%)	114.1
分類C1	49.3(58.1%)	27.9(32.9%)	7.6(9.0%)	※ ³ 84.7
分類C2	10.1(78.9%)	2.7(21.1%)	0.0(0.0%)	12.8
分類C3	10.9(65.7%)	4.5(27.1%)	1.2(7.2%)	16.6

※², ※³ 表-7の延長は集計上四捨五入しており、計と合致しません。

図-3 道路の分類Cの健全性の診断結果（延長割合）



（２） 対策内容と実施時期

道路舗装の今後 5 年間程度で修繕を行う措置方法と時期は、令和 5 年度（2023 年度）の点検や診断結果、優先度により定め計画的に取り組みます（【別紙 1】）。ただし、市民生活に支障が生じる場合や、他事業との同時施工が維持管理上、望ましい場合などは適宜、計画の組み替え等により修繕します。

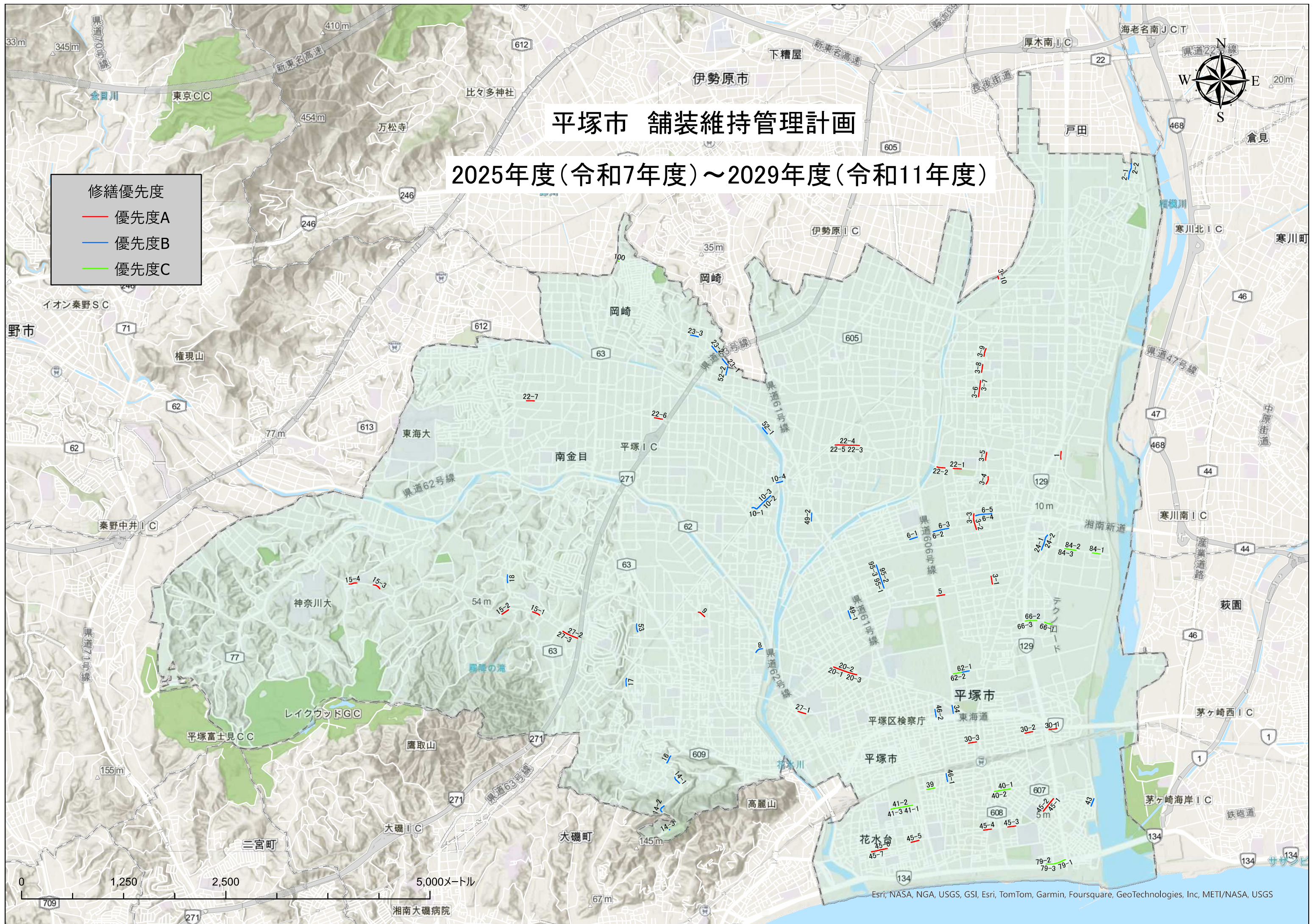
計画対象道路（幹線道路等 114.1km）のうち診断結果における健全性Ⅲ（修繕段階）の延長は修繕済み箇所を含み約 8.8km であり、総事業費は約 5.4 億円です。

総事業費は計画策定時のものであり、今後の資材や人件費の高騰などの価格変動は見込んでいないため増減の可能性があります。

番号	管理番号	路線名称	起点(m)	終点(m)	区長延長(m)	道路分類	健全性	点検年度	優先度	修繕内容
1	20-1	浅間町南原線	800	900	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和5年度修繕済み
2	20-2	浅間町南原線	900	1,000	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和5年度修繕済み
3	20-3	浅間町南原線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和5年度修繕済み
4	22-6	真土金目線	4,800	4,900	100	C1	Ⅲ	2023	A	打換え(複層)
5	22-7	真土金目線	6,400	6,500	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
6	27-2	八幡神社土屋線	3,400	3,500	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和5年度修繕済み
7	27-3	八幡神社土屋線	3,500	3,600	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和5年度修繕済み
8	45-5	平塚大磯海岸線	2,300	2,400	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
9	45-6	平塚大磯海岸線	2,700	2,800	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
10	45-7	平塚大磯海岸線	2,800	2,900	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
11	3-2	八幡愛甲線	1,100	1,200	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
12	3-3	八幡愛甲線	1,200	1,300	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
13	3-10	八幡愛甲線	4,300	4,338	38	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
14	15-1	吉沢土屋線	300	400	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
15	15-2	吉沢土屋線	700	800	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
16	15-3	吉沢土屋線	2,600	2,700	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
17	15-4	吉沢土屋線	2,900	3,000	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
18	22-1	真土金目線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
19	22-2	真土金目線	1,200	1,300	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
20	22-3	真土金目線	2,300	2,400	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
21	22-4	真土金目線	2,400	2,500	100	C1	Ⅲ	2023	A	打換え(複層)
22	22-5	真土金目線	2,500	2,600	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
23	27-1	八幡神社土屋線	400	500	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和5年度修繕済み
24	30-1	東海道本通り線	0	100	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
25	30-2	東海道本通り線	300	400	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
26	30-3	東海道本通り線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
27	45-1	平塚大磯海岸線	500	600	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
28	45-2	平塚大磯海岸線	600	700	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
29	45-3	平塚大磯海岸線	1,100	1,200	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
30	45-4	平塚大磯海岸線	1,400	1,500	100	C1	Ⅲ	2023	A	打換え(複層)
31	1	馬入1号線	100	200	100	C1	Ⅲ	2023	A	令和6年度修繕済み
32	3-1	八幡愛甲線	400	500	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
33	3-4	八幡愛甲線	1,700	1,800	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
34	3-5	八幡愛甲線	2,000	2,100	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
35	3-6	八幡愛甲線	2,800	2,900	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
36	3-7	八幡愛甲線	2,900	3,000	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
37	3-8	八幡愛甲線	3,100	3,200	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
38	3-9	八幡愛甲線	3,300	3,400	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
39	5	萩原八幡線 2	800	900	100	C1	Ⅲ	2023	A	打換え(複層)
40	9	纏公所線	900	1,000	100	C1	Ⅲ	2023	A	切削オーバーレイ
41	10-1	長持寺田縄線	1,300	1,400	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
42	10-2	長持寺田縄線	1,400	1,500	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
43	10-3	長持寺田縄線	1,500	1,600	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
44	10-4	長持寺田縄線	1,800	1,880	80	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
45	23-1	大句丸島線	0	100	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
46	23-2	大句丸島線	200	300	100	C1	Ⅲ	2023	B	令和6年度修繕済み
47	23-3	大句丸島線	500	600	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
48	34	南町通東浅間線	600	700	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
49	62-1	浅間町3号線	200	300	100	C3	Ⅲ	2023	B	令和5年度修繕済み
50	46-2	海岸南中線	1,900	2,000	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
51	52-1	豊田岡崎線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
52	52-2	豊田岡崎線	2,000	2,100	100	C1	Ⅲ	2023	B	令和6年度修繕済み
53	8	南原河内線	100	200	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
54	14-2	湘南平線	800	900	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
55	14-3	湘南平線	1,600	1,605	5	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
56	2-1	四之宮厚木線	3,500	3,600	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
57	2-2	四之宮厚木線	3,600	3,700	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
58	6-1	四之宮中原線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
59	6-2	四之宮中原線	1,300	1,400	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
60	6-3	四之宮中原線	1,400	1,500	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
61	6-4	四之宮中原線	1,900	2,000	100	C1	Ⅲ	2023	B	令和6年度修繕済み
62	6-5	四之宮中原線	2,000	2,100	100	C1	Ⅲ	2023	B	令和6年度修繕済み
63	16	万田大磯線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ

番号	管理番号	路線名称	起点(m)	終点(m)	区長延長(m)	道路分類	健全性	点検年度	優先度	修繕内容
64	18	金目神戸線	700	800	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
65	24-1	八幡四之宮線	700	800	100	C1	Ⅲ	2023	B	令和5年度修繕済み
66	24-2	八幡四之宮線	800	900	100	C1	Ⅲ	2023	B	令和5年度修繕済み
67	43	蔵邸川端線	600	700	100	C1	Ⅲ	2023	B	打換え(複層)
68	46-1	海岸南中線	1,100	1,200	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
69	95-1	中原15号線	200	300	100	C3	Ⅲ	2023	B	打換え(複層)
70	95-2	中原15号線	300	400	100	C3	Ⅲ	2023	B	打換え(複層)
71	95-3	中原15号線	400	500	100	C3	Ⅲ	2023	B	打換え(複層)
72	14-1	湘南平線	300	400	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
73	17	万田根坂間線	1,500	1,600	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
74	49-1	中原豊田線	500	600	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
75	49-2	中原豊田線	1,800	1,900	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
76	53	河内公所線	1,000	1,100	100	C1	Ⅲ	2023	B	切削オーバーレイ
77	39	須賀打越羽衣町線_2	700	800	100	C1	Ⅲ	2023	C	切削オーバーレイ
78	40-1	須賀久領平塚中学校線_1	600	700	100	C1	Ⅲ	2023	C	切削オーバーレイ
79	40-2	須賀久領平塚中学校線_1	700	800	100	C1	Ⅲ	2023	C	切削オーバーレイ
80	62-2	浅間町3号線	300	400	100	C3	Ⅲ	2023	C	令和5年度修繕済み
81	100	ふじみ野4号線	100	113	13	C3	Ⅲ	2023	C	打換え(複層)
82	41-1	須賀久領平塚中学校線_2	100	200	100	C1	Ⅲ	2023	C	切削オーバーレイ
83	41-2	須賀久領平塚中学校線_2	200	300	100	C1	Ⅲ	2023	C	切削オーバーレイ
84	41-3	須賀久領平塚中学校線_2	300	375	75	C1	Ⅲ	2023	C	切削オーバーレイ
85	79-1	高浜台1号線	0	100	100	C3	Ⅲ	2023	C	打換え
86	79-2	高浜台1号線	100	200	100	C3	Ⅲ	2023	C	打換え
87	79-3	高浜台1号線	200	250	50	C3	Ⅲ	2023	C	打換え
88	84-1	東八幡6号線	0	100	100	C3	Ⅲ	2023	C	打換え
89	84-2	東八幡6号線	300	400	100	C3	Ⅲ	2023	C	打換え
90	84-3	東八幡6号線	400	443	43	C3	Ⅲ	2023	C	打換え
91	66-1	東八幡10号線	0	100	100	C3	Ⅲ	2023	C	令和5年度修繕済み
92	66-2	東八幡10号線	200	300	100	C3	Ⅲ	2023	C	令和5年度修繕済み
93	66-3	東八幡10号線	300	341	41	C3	Ⅲ	2023	C	令和5年度修繕済み

※優先度: 区間延長計8.8kmについて修繕の優先度を示し、Aを最優先とし、B、Cの順番で修繕を実施していきます。



平塚市幹線道路等舗装維持管理計画

令和 2 年（2020 年）3 月策定

令和 7 年（2025 年）3 月改定

問い合わせ先： 平塚市 土木部 道路整備課

住 所： 神奈川県 平塚市 浅間町 9 番 1 号

電 話： 0 4 6 3 - 2 3 - 1 1 1 1 （代表）